

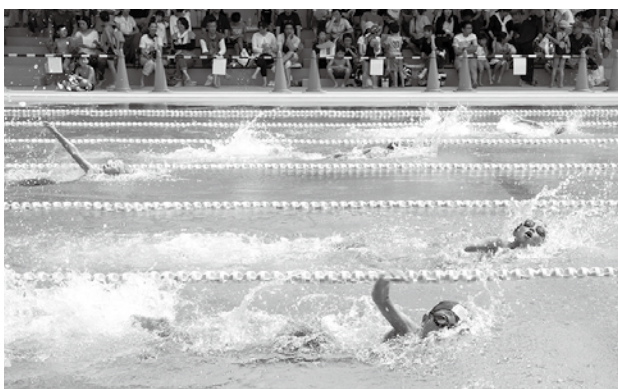
7/2

ゴールを目指して力泳

第32回筑紫野市民水泳大会

今年で32回目となる市民水泳大会が二日市中学校プールで開催され、板キックや平泳ぎ、自由形など38種目に小学生から一般の部、延べ160人が出場しました。

二日市中学校3年生で水泳部の森田 莉帆さんのはつらつとした選手宣誓で始まった大会。選手の皆さんは、日頃の練習の成果を出そうと懸命に泳ぎ、多くの大会記録が塗り替えられました。最後には小学校対抗リレー、種目別のリレーが行われ、熱戦が繰り広げられました。



多くの大会記録が塗り替えられました

7/1

大切なのは、性をタブー視しないこと

子どもへの性の伝え方講座

「子どもにいつどうやって性の話をしたらよいの？」

そんな親の悩みに直に向き合い、性の伝え方について理解を深める講座を開催しました。講師の藤見里紗さんからは、「親と子がコミュニケーションを取りながら、発達段階に応じて伝えていくこと」や「性はグラデーション(人によりさまざま)であること」、「性も自分の一部として大切にしていくこと」など幅広く学び、参加者からの質問や意見交換も活発に行われました。



性を伝えるのにおすすめの絵本もたくさん紹介されました

7/3

おいしいお米ができるかな

吉木小学校田植え体験

吉木小学校の5年生が田植え体験をしました。福岡県農林業総合試験場、JA筑紫青壮年部の協力のもと、福岡県のブランド米「元気つくし」を植えるものです。

最初は慣れない作業に戸惑いながらも、すぐにコツを掴み、一つ一つしっかりと苗を植えていきます。

収穫は10月ごろの予定。少しずつ大きくなる稲の成長を見届けると、何気なく食べているお米の味もまた特別に感じるかもしれませんね。



列を作って、等間隔に苗を植えていきます

7/2

ケンカもしながら絆を深めて

第7回山家通学合宿開講式

山家小学校の児童25人が1週間、山家1区公民館で寝食を共にしながら学校に通う、山家通学合宿の開講式が行われました。

地域の人たちに支えられながら、買い物、掃除、洗濯、料理などを仲間と協力して行い、合宿が終わる頃には一回り成長し、大人に近づきます。

高学年の児童からは「下級生の子から頼られるように頑張る」と、力強い決意を聞くことができました。



開講式の後には沢ガニ捕りやそうめん流しを楽しみました